

資料提供
平成28年10月6日
課名：営繕課
担当：的場 吉田
内線：2311
直通：082-513-2311

写真：グローバルリーダー育成校（仮称）建設予定地<大崎上島町>
※写真のうち、海側のキャンプ場等は含まれません。

グローバルリーダー育成校（仮称）新築工事に伴う基本・実施設計の 公募型建築プロポーザルの最終審査結果について

1 要旨

- (1) このプロポーザルは、「国際社会の持続的な平和と発展を牽引するグローバルリーダー」を育成するとともに、県全体の教育水準向上を牽引する学校を計画する設計者を選定するために実施されました。
- (2) 今回、プロポーザル方式により、グローバルリーダー育成校（仮称）新築工事に伴う基本・実施設計の受託候補者を特定しました。

2 最終審査結果

特定者	グローバルリーダー育成校（仮称）設計業務 C+A・土井 建築設計共同体 (構成員) 株式会社 シーラカンズアンドアソシエイツ (愛知県名古屋市中区大須 3-5-13 HASE-BLDG. 1 6F) 土井一秀建築設計事務所 (広島県広島市西区庚午中 3-4-25-202)
-----	--

3 最終審査部会の講評（特定者の提案が評価された主な点）

- ・「学校づくり」では、国際バカロレアの授業も含めたハイブリッドな学習環境における、様々な集団規模での授業に対応できる平面計画がよく検討されており実現性が高い点。
- ・「配置計画」では、「寮」と「校舎」の間に地域交流を目的としたアリーナやコミュニケーションラインを伴った「街のような空間」を配置することで、これら3つのゾーンに分けられたプランのメリハリが効いており、寮から校舎へ街を通過して登校する生徒の動線から「学習と生活のイメージ」が具体的に湧いてくる点。
- ・「施設計画」では、複雑なクラスター状の平面構成を「まなびの庭」や「みかん広場」を中心としたコネクターでつなぐことで一体性を生み出しており、諸室の重ね合わせも検討していける骨格のしっかりとした魅力的なプランである点。
- ・「施設整備方針」では、平成31年4月開校へ向けた段階施工の可能なプランが計画されており、実現性も高くコストバランスも良い点。

3 今後の予定

- (1) 10月中旬、県ホームページにおいて、技術提案書の一部（承諾を得たもの）及び審査の講評を公表する。
- (2) 10月下旬、受託候補者である特定者と基本・実施設計委託の随意契約を行う。

【 参 考 】

(1) 最終審査部会（公開プレゼンテーション）の実施状況

聴講者数 262名（定員202名 + 立見等60名）



提案者によるプレゼンテーション



県民の関心度が高く、会場は満席で立見となった



各局から取材を受ける内藤廣部会長



提案者が模型を使って説明

(2) 審議経過

平成28年6月29日	審査部会（第1回）	評価基準，評価要領の策定
平成28年7月8日	公募型建築プロポーザル公示	
平成28年8月2日	参加表明書等の提出期限	25者提出
平成28年8月16日	審査部会（第2回）	技術提案書の提出者の選定（6者）
平成28年8月24日	技術提案書の提出要請	
平成28年9月6日	技術提案書の提出期限	6者提出
平成28年9月15日	審査部会（第3回）	公開ヒアリング，技術提案書の特定

(3) 広島県建築設計者選定委員会グローバルリーダー育成校審査部会委員一覧

委員	氏名	所属等
部会長	内藤 廣	(株)内藤廣建築設計事務所 代表取締役／東京大学名誉教授
委員	長澤 悟	(株)教育環境研究所理事長／東洋大学名誉教授
委員	錦織 亮雄	(株)新広島設計 代表取締役／前広島県建築士会会長
委員	亀山 英治	大崎上島町 副町長
委員	宮地 正人	広島県土木建築局 建築技術部長
委員	寺田 拓真	広島県教育委員会事務局教育部学びの変革推進課長
委員	吉村 薫	広島県教育委員会事務局教育部高校教育指導課長

グローバルリーダー育成校（仮称）新築工事に伴う基本・実施設計委託について

1 業務の趣旨

本業務は、グローバルリーダー育成校（仮称）を豊田郡大崎上島町大串字西崎へ整備するための設計業務である。

グローバルリーダー育成校の特長

- ・ 県内の学びの変革を牽引し続ける学校（グローバルリーダーを育成する学校）
- ・ 多数の外国人留学生・全寮制
- ・ 国際バカロレア・ディプロマプログラムによる海外大学入学資格の取得
- ・ 国際機関と連携したプロジェクト学習 など

2 業務の概要

- (1) 業務内容 グローバルリーダー育成校(仮称)新築工事に伴う基本及び実施設計
- (2) 計画施設 校舎, 体育館, 寮 (合計13,200㎡程度)
メイングラウンド1面, サブグラウンド1面, テニスコート4面等
- (3) 業務場所 豊田郡大崎上島町大串字西崎3030-1外
- (4) 敷地面積 約110,000㎡
- (5) 施設用途 中学校及び高等学校 (併設型中高一貫教育校)
- (6) 生徒数 約360人 (中学校150人, 高等学校210人)
中学校: 学年50人×3学年
高等学校: 学年70人 (うち外国人留学生20人程度) ×3学年
- (7) 教職員数 約50人
- (8) 事業費 設計費 約236百万円 (税込)
- (9) 開校時期 平成31年4月 (予定)
- (10) その他 ホームページに掲載中の「施設計画の考え方」及び「施設計画の概要」を参照してください。
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/miryoku/gurobaruridaiku/seikoupuropozaru.html>

